

## 平成 25 年度 学校飼育動物 新潟地域公開講座を開催

平成 25 年 8 月 19 日（月）新潟テルサ大会議室において平成 25 年度学校飼育動物新潟地域公開講座が新潟市教育委員会の共催、新潟県教育委員会の後援で開催されました。

連日の猛暑の中、新潟市小学校教諭 45 名、新潟市教育委員会 3 名、県議会議員 1 名、獣医師 13 名（県職含む）、動物看護師 4 名、国際ペットワールド専門学校 30 名（教員含む）で総勢 96 名の参加をいただきました。

「子どもの心を育てる学校飼育動物」をテーマに、文部科学省 初等中等教育局教育課程科調査官の田村学先生から「これからの学校飼育動物と動物飼育」と題し、体験の重要性について、豊かな感性をもち、さまざまな価値観を形成して行く過程にある子どもたちに、生き物にふれ、直接「いのち」を実感するためにも、動物を飼育したり、植物を栽培したりする学習が欠かせないこと、新しい学習指導要項で動物を飼育・植物栽培を今まで以上に充実させることで、身の回りの課題を本気になって解決していこうとする子どもの姿を具現化しようとしていること、さらに、動物を飼育・植物栽培が及ぼす影響などをお話しして頂きました。

続いて新潟県獣医師会学校飼育動物対策委員で、公益社団法人新潟県獣医師会理事で宮川動物病院院長宮川保先生より、「新潟市における学校飼育動物」と題し、具体的な飼い方の説明など、写真を多く取り入れた詳細な説明がありました。

質疑応答では、動物が亡くなったときの対応についての質問があり、新潟市との委託契約の例が紹介され、活発な意見交換かなされました。



講演する 田村 学 先生



講演する 宮川 保 先生



受講の様子